

東京都

上層 下がり 管理図表

会社名 ウェストフィールド(株)

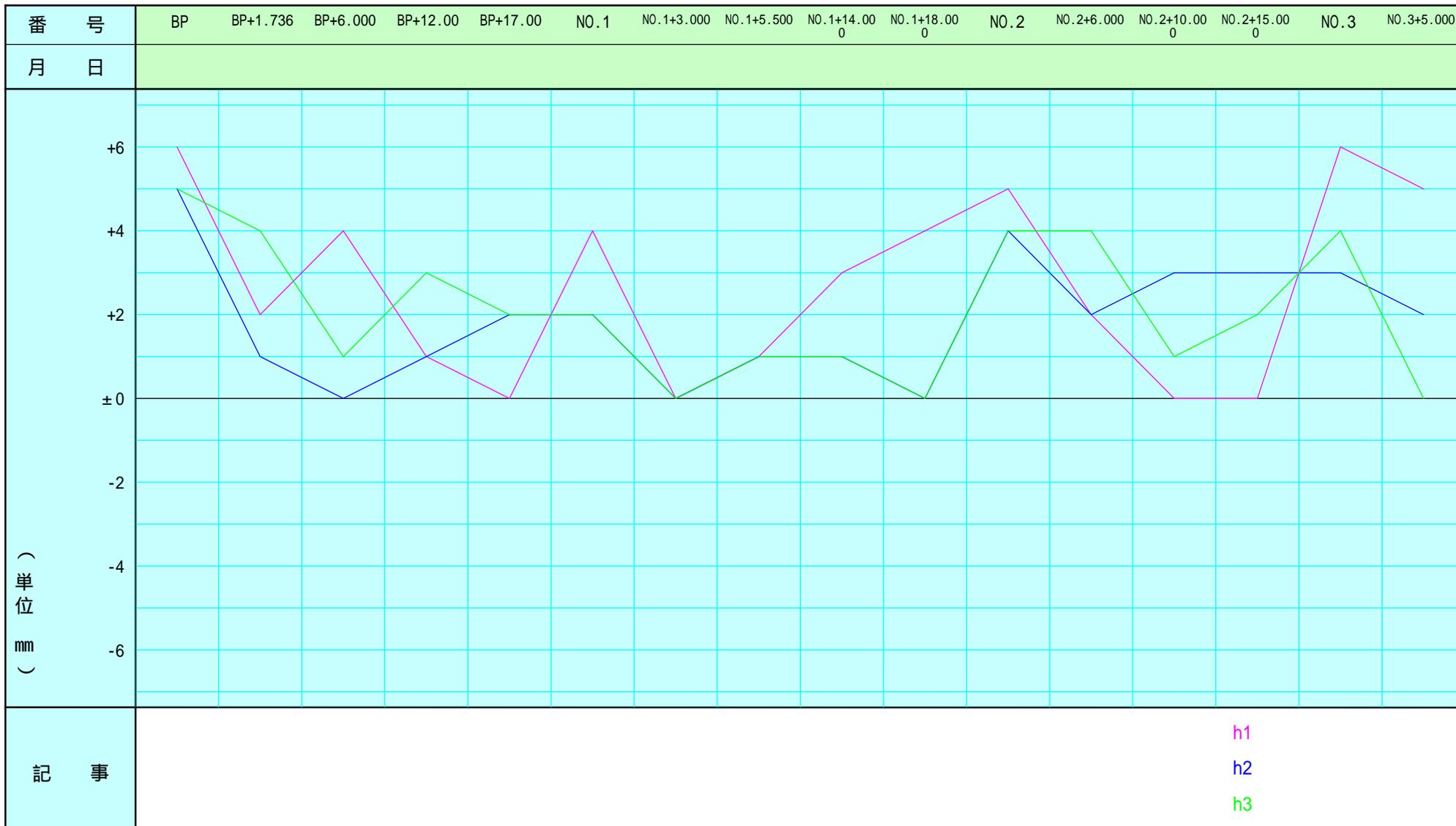
現場代理人 日本太郎

㊞

ウェストフィールド(株) 事務所 日本太郎 監督員

測定者 日本太郎

㊞



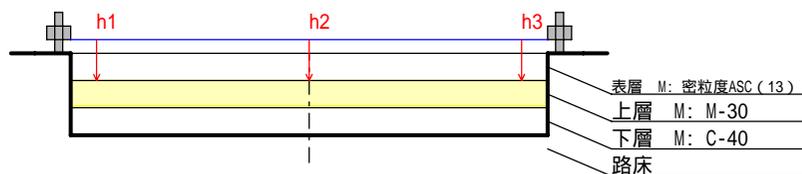
- 注 1. 工種名は土工、路盤工、側コウ工、ノリ履工、ノリ留工等と記入する。
 2. 概題は、厚管理図表、基準高管理図表、3m平たん性管理図表等と記入する。
 3. 番号はあらかじめ測点を定め、基点から終点に向かって順序に記入しておく。
 4. 月日は、測定の際、該当測量番号にあたるものを記入する。

5. 設計値と実測値の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
 6. 図表には規格値の線を朱書で記入する。
 7. 記事は、手直しの処置等を記入承諾印を押す。

上層 出来形管理結果表

工事名 国道 x号線改良工事

工事箇所 東京都



現場代理人 日本太郎 印

測定者 日本太郎 印

測定位置	h1 (規格値)			h2 (規格値)			h3 (規格値)			(規格値)		
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
BP	150	156	6	112	117	5	150	155	5			
BP+1.736	150	152	2	112	113	1	150	154	4			
BP+6.000	150	154	4	112	112	0	150	151	1			
BP+12.00	150	151	1	112	113	1	150	153	3			
BP+17.00	150	150	0	112	114	2	150	152	2			
NO.1	150	154	4	112	114	2	150	152	2			
NO.1+3.000	150	150	0	112	112	0	150	150	0			
NO.1+5.500	150	151	1	112	113	1	150	151	1			
NO.1+14.000	150	153	3	112	113	1	150	151	1			
NO.1+18.000	150	154	4	112	112	0	150	150	0			
NO.2	150	155	5	112	116	4	150	154	4			
NO.2+6.000	150	152	2	112	114	2	150	154	4			
NO.2+10.000	150	150	0	112	115	3	150	151	1			
NO.2+15.000	150	150	0	112	115	3	150	152	2			
NO.3	150	156	6	112	115	3	150	154	4			

上層 出来形管理図表

工事名 国道 x号線改良工事 請負会社名 ウェストフィールド(株)

工種名 測定者 日本太郎 印

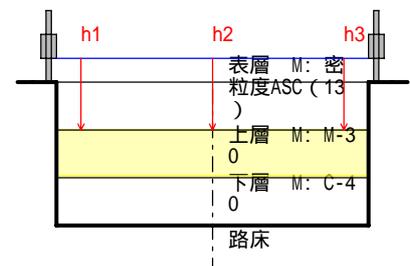
管理基準値 A		規格値 B		測単	定位
+	-	+	-		
				mm	

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差										
							-6	-4	-2	±0	+2	+4	+6				
		BP h1	150	156	6												
		BP+1.736 h1	150	152	2												
		BP+6.000 h1	150	154	4												
		BP+12.00 h1	150	151	1												
		BP+17.00 h1	150	150	0												
		NO.1 h1	150	154	4												
		NO.1+3.000 h1	150	150	0												
		NO.1+5.500 h1	150	151	1												
		NO.1+14.000 h1	150	153	3												
		NO.1+18.000 h1	150	154	4												
		NO.2 h1	150	155	5												
		NO.2+6.000 h1	150	152	2												

記入事項

1. 「工種名」は、掘削(基準高(V))、丸- h (厚さ(T))、橋台工(中心のズレ(e))等と記入する。
2. 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
3. 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
4. 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
5. 部分については発注者が記入する。

測定箇所図



h1

測定結果表

工 事 件 名 国道 ×号線改良工事	工 種	上層	現場代理人	日本太郎	印
	測定頻度		測 定 者	日本太郎	印

測定箇所	測定月日	設 計 値	実 測 値	差	規 格 値	摘 要
BP h1		150	156	6		<p style="font-size: small;">表層 M: 密粒度A SC (13)</p> <p style="font-size: small;">上層 M: M-30</p> <p style="font-size: small;">下層 M: C-40</p> <p style="font-size: small;">路床</p>
h2		112	117	5		
h3		150	155	5		
記 事						

測定結果一覧表

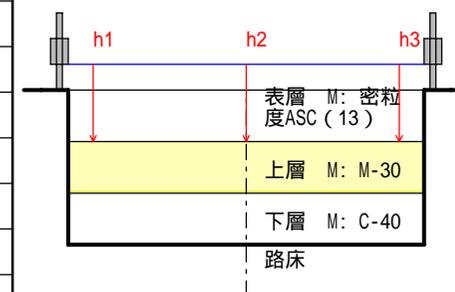
工種 上層

種別

測定者 日本太郎

印

測定項目	h1			h2			h3									略 図
	規格値															
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5							
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4							
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1							
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3							
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2							
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2							
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0							
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1							
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1							
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0							
測定項目																
規格値																
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
BP																
BP+1.736																
BP+6.000																
BP+12.00																
BP+17.00																
NO.1																
NO.1+3.000																
NO.1+5.500																
NO.1+14.000																
NO.1+18.000																



出来形管理図（工程能力図）

工種 下層

種別

測定者 日本太郎

印

測定項目 規格値	測点	BP	BP+1.736	BP+6.000	BP+12.00	BP+17.00	NO.1	NO.1+3.000	NO.1+5.500	NO.1+14.000	NO.1+18.000	NO.2	NO.2+6.000
h1 ±40	設計値との差	規格値(基準高)											
		規格値(基準高)											
h2 ±40	設計値との差	規格値(基準高)											
		規格値(基準高)											
h3 ±40	設計値との差	規格値(基準高)											
		規格値(基準高)											
	設計値との差												
	設計値との差												

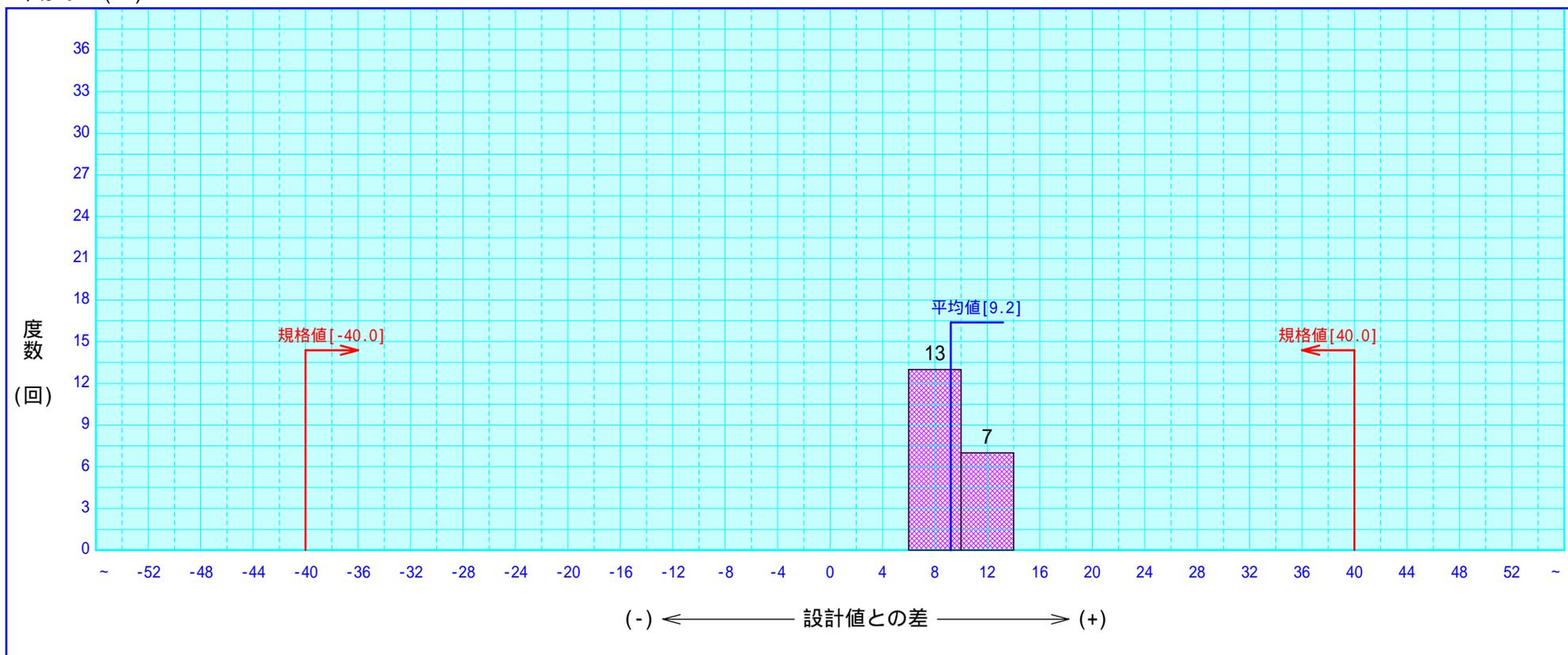
注) 不要な文字は = で消すこと。

路床 度数表

測定者 日本太郎

印

下がり (h2)

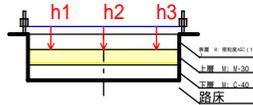


測定結果一覧表

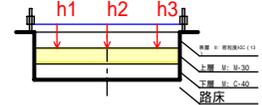
工事名 国道 x号線改良工事
 工種名 上層

請負会社名 ウェストフィールド(株)
 測定者 日本太郎 印

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	実測値との差
					E = D - C	F = A - E
		BP	150	156	6	
		BP+1.736	150	152	2	
		BP+6.000	150	154	4	
		BP+12.00	150	151	1	
		BP+17.00	150	150	0	
		NO.1	150	154	4	
		NO.1+3.000	150	150	0	
		NO.1+5.500	150	151	1	
		NO.1+14.000	150	153	3	
		NO.1+18.000	150	154	4	
		NO.2	150	155	5	
		NO.2+6.000	150	152	2	
		NO.2+10.000	150	150	0	
		NO.2+15.000	150	150	0	
		NO.3	150	156	6	
		NO.3+5.000	150	155	5	
		NO.3+10.000	150	153	3	
		NO.3+14.000	150	156	6	
		NO.3+18.000	150	152	2	
		NO.4	150	156	6	

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	実測値との差
					E = D - C	F = A - E
		BP	112	117	5	
		BP+1.736	112	113	1	
		BP+6.000	112	112	0	
		BP+12.00	112	113	1	
		BP+17.00	112	114	2	
		NO.1	112	114	2	
		NO.1+3.000	112	112	0	
		NO.1+5.500	112	113	1	
		NO.1+14.000	112	113	1	
		NO.1+18.000	112	112	0	
		NO.2	112	116	4	
		NO.2+6.000	112	114	2	
		NO.2+10.000	112	115	3	
		NO.2+15.000	112	115	3	
		NO.3	112	115	3	
		NO.3+5.000	112	114	2	
		NO.3+10.000	112	113	1	
		NO.3+14.000	112	115	3	
		NO.3+18.000	112	114	2	
		NO.4	112	117	5	

記入要項

- 「工種名」は、掘削(基準高(V))、フルーム(厚さ(T))、橋台(中心線のズレ(e))等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。

- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
- 部分については発注者が記入する。

上層 出来形管理図表

工事名 国道 ×号線改良工事 請負会社名 ウェストフィールド(株)

工種名 測定者 日本太郎 印

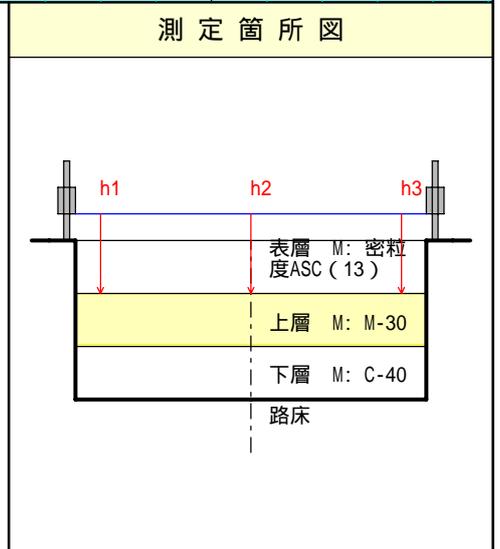
管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
mm				

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差				
							-10	-5	0	5	+10
9		NO.1+14.00 0 h1	150	153	3						
		h2	112	113	1						
		h3	150	151	1						
10		NO.1+18.00 0 h1	150	154	4						
		h2	112	112	0						
		h3	150	150	0						
11		NO.2 h1	150	155	5						
		h2	112	116	4						
		h3	150	154	4						
12		NO.2+6.000 h1	150	152	2						
		h2	112	114	2						
		h3	150	154	4						
13		NO.2+10.00 0 h1	150	150	0						
		h2	112	115	3						
		h3	150	151	1						
14		NO.2+15.00 0 h1	150	150	0						
		h2	112	115	3						
		h3	150	152	2						
15		NO.3 h1	150	156	6						
		h2	112	115	3						
		h3	150	154	4						
16		NO.3+5.000 h1	150	155	5						
		h2	112	114	2						
		h3	150	150	0						

記入事項

- 「工種名」は、掘削（基準高（V））、ﾌｰﾙ-ｴ（厚さ（T））、橋台工（中心のズレ（e））等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

h1 h2 h3



アルバム添付用出来形略図

工事名：国道 x号線改良工事

工種	上層	測点	BP	出来形検測
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		156	117	155
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		154	112	151
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		151	113	153
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		150	114	152
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		154	114	152
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		150	112	150
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		151	113	151